

令和2年度 大泉名水会 第2回定例委員会議事録

1. 日 時 令和2年6月14日(日) 午前10時～11時半
2. 場 所 東大泉地区区民館 地下第2会議室
3. 出席者 (敬称略)
 - ①委員16名(内2名は委任状提出)、常任委員3名、事務所長1名が参加
 - ②参加者は下記の通り(欠席・委任状提出委員は下線)
 - 1区:五味淵隆志(庶務)、久保田一郎(環境)
 - 2区:染田屋茂(広報)、日比野裕二(委員長)
 - 3区:沖本純子(会計)、山川隆久(副委員長)
 - 4区:佐藤昭彦(環境)、茂野 弘(広報)
 - 5区:須藤 稔(広報)、間瀬元夫(庶務)
 - 6区:野田万太郎(副委員長)、今村一雄(管理)
 - 7区:大栗道孝(管理)、遠山英夫(庶務)
 - 8区:神宮孝一(会計)、福田洋子(庶務)
小島周一・根津隆正・水野宏(常任委員)
安島敬(事務所長)
4. 配布資料
 - ① 定例 2020-2-1:令和2年度委員会年間事業(活動)計画(見直し)
 - ② 定例 2020-2-2:大泉名水会事務所改修及び外構工事発注の件
 - ③ 定例 2020-2-3:7・8区宅地内配管の公道への移設工事の発注の件
 - ④ 定例 2020-2-4:地区委員選出区割りの一部見直しについて
5. 決定事項
 - ① コロナ感染防止対策の一環として定例委員会の開催を6回に絞ることについて承認された(資料2-1)
 - ② 事務所改修と外構工事を地元業者ベストライフ(有)社に発注し、6-7月に工事を実施することについて承認された(資料2-2)
 - ③ 7・8区宅地内配管の公道への移設工事を(株)伊藤住設に発注(1,755万円)し、工事を9-10月に実施することについて承認された(資料2-3)。
 - ④ 地区委員就任機会の平準化のため現行地区割りのままで見直しを行うことが了承された。
6. 議事模様
 - 6.1 報告事項
 - ①事業報告
 - ・新規入会は5月に1会員。

- 6月以降に入会予定が1件（新築工事中の水道工事が終わり次第）
- ・アパート関係の入退室に伴う退会・入会があったが総数は変わらず。
- ・督促状により入金滞納者減（30→21名）。都水並みの督促を継続する。

6.2 審議事項

- ① 令和2年度委員会年間事業（活動）計画（見直し）（資料2-1）
コロナ感染予防対策は今後も必要なことを考慮して、定例委員会の開催頻度・開催時間の削減を図る。
- ② 大泉名水会事務所改修及び外構工事発注の件（資料2-2）
女性職員も働きやすい職場に変革するため、事務所改修を行う。
 - ・トイレ、キッチン、エアコン、天井照明の交換
 - ・天井、壁、床の改装、制御室整理棚の新設
 - ・敷地内の地下貯水槽上部の盛土を部分撤去し、砕石の敷き詰め、周囲との区画用ブロックの設置などの外観整備
 - ・地元業者として実績のあるベストライフ（有）社に発注
 - ・工事期間は6/17-7/85/24 総会にて予算枠の確保について決議済みであり、今回その予算枠内での発注調整が完了したので実施判断を願いたい。
- ③ 7・8区宅地内配管の公道への移設工事の発注の件（資料2-3）
 - ・本件は30年来の本会懸案事項である。
 - ・H25年度総会で承認されたものの金融機関からの融資が得られず、未着手だったが、設備投資積立金に余裕が出来たので着工したい。
 - ・構想段階からの協力事業者である（株）伊藤住設に発注（1,755万円）を行うことを審議願いたい。
 - ・8区の移設工事は1世帯向けであるが、当該会員様から「1世帯のために360万円の工事費をかけるのは申し訳ない」と都水への契約変更について了解が得られ、工事費の削減となった。
- ④ 地区委員選出区割りの一部見直しについて（資料2-4）
 - ・地区委員就任機会にバラツキ（最長76年、最短で20年に1回）がある。機会均等を図るため、区割りの見直しを行いたい。
 - ・共栄会と同じ区割りを変更するのは影響大のため、現行区割りのままでブロックと班の一部構成を見直す方向とする。

6.3 その他

- ① 次回の定例委員会は9月13日10時（東大泉地区区民館）開催予定です。
（書記：庶務委員の業務分担調整につき委員長：日比野裕二が代筆）